

田崎仁義 （たざき じんぎ） 經濟史學者、經濟學博士。明治十二年七月、二十五日  
新潟縣生れ、昭和五十一年一月二十日歿（七八〇—一九七六）。幼名義介。（おしすけ）  
東京高等商業學校卒。大阪商科大学教授。

譯著書（い、エチ・ウエハスター著）『原始的民族の秘密講』（譯、大正  
四年十一月十五日實業之世界社）、『滿洲國建國の理想たる王道』（昭  
和七年十二月二十八日東亞研究會「東亞研究講座」）、『皇道日本と  
王道滿洲』（昭和八年五月二十日斯文書院）、『大義名分思想』（昭  
和十一年六月十五日甲文堂書店）、『孔子と王道の政治經濟』（昭和  
十九年三月十五日三省堂）、『大木國家日本—皇道 王道 新軌道 民道の  
比較』（平成四年四月二十九日秋田米造刊）等。

